

第6回「GUAM+日本」会合 共同プレス・ステートメント

2015年7月16日 東京

1 2015年7月16日、東京において、日本と民主主義・経済発展のための機構－GUAMとの間で第6回会合が開催された。GUAM側は、ダヴィド・ジャラガニア・ジョージア外務次官、ナタリヤ・ハリバレンコ・ウクライナ第一外務次官、ガヤ・マムマドフ・アゼルバイジャン外務省国際安全保障局長、アンドレイ・ガルブル・モルドバ外務・欧州統合次官、ヴァレーリ・チェチェラシヴィリGUAM事務局長が代表した。日本側は、武藤野村GUAM担当日本外務省特別代表が代表した。

2 GUAM代表団は、東京滞在中、16日に藺浦健太郎外務大臣政務官と面会した。

3 第6回「GUAM+日本」会合の枠組みにおいて双方は、水管理、エネルギー安全保障、観光及び国際場裡における協力など、相互に関心を有する様々な問題について意見交換を行った。

4 双方は、世界の平和、安定及び繁栄の促進を目的とした「GUAM+日本」交流の更なる拡大の価値を強調した。

5 双方は、2011年12月7日にOSCE外相理事会に際してビリニュスで開催された「GUAM+日本」外相級会合において、将来的に閣僚級で採択することで合意していた「GUAM+日本」協力プログラムの準備作業を完了した。

6 GUAM側は、2015年3月23日に日本で開催された「GUAM+日本」水管理ワークショップ実施に対する日本側のイニシアティブに感謝した。双方は、ワークショップの成果を高く評価した。GUAM側は、日本の高度な専門性を活用しつつ、GUAM諸国の持続可能で自立的な発展のため日本との実務的な協力を拡大するべく継続して努力する意図を表明した。

7 GUAM側は、日本側に対し、東京における第6回「GUAM+日本」会合開催とGUAM代表団に対する歓待に深い謝意を表した。

8 双方は、「GUAM+日本」の対話と協力を継続、強化していく強い意志を再確認した。次回の「GUAM+日本」会合の日程と場所は外交ルートを通じて調整される。

(了)